令和３年度　香川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

開催にあたっての安全対策ガイドライン

香川県高等学校体育連盟バスケットボール専門部

１．大会開催にあたって

1. 無観客開催とする。
2. 体育館への入場は、監督・選手・役員等関係者のみとし、選手も試合、オフィシャル時以

外は体育館には入れない。

※エントリー外の選手の入場は、善通寺市民体育館、高松市総合体育館については全

員入場（観客席）を認める。それ以外の会場については、１５名以内とする。

※学校関係者（校長等）、写真屋（卒業アルバム等の関係）、報道関係者は入場を認める。

※保護者、卒業生等は一切会場に入れない。また、体育館外からの見学も禁止とする。

1. 体育館への入場は、試合開始１時間30分前からとし、試合後は速やかに退場すること。

※善通寺市民体育館、高松市総合体育館以外の会場の待機場所は、体育館外とする。

1. 選手以外の役員等で体育館に入場する人は、試合当日に健康チェックシートを本部に提出すること。
2. 参加選手は、必ず同意書兼健康チェックシートを顧問に提出し、試合当日検温したうえで、健康チェックシート（チーム用）に記入しておくこと。

※顧問は、発熱等の症状の有無を確認し、異常がみられる場合は本部に報告すること。

また、同意書兼健康チェックシートは試合後1か月保管しておくこと。

※発熱等の症状が見られる場合は、「JBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライ

ン第３版」に則り、個人もしくはチームに参加辞退を勧告する場合がある。

1. 保健所より、接触者、濃厚接触者と認定され自宅待機になっている選手は参加できない。
2. 参加予定の学校で休校措置が取られた場合、その学校は参加できない。
3. 全国や県内の感染状況に応じて、大会を急遽中止することがある。
4. 大会が中止となった場合、四国大会、全国大会（インターハイ）の出場校選出に関しては、主催者で検討する。

２．大会中の具体的な感染防止対策について

1. 密閉空間を避けるため、会場出入口、窓は常に開けておくこと。
2. 更衣室の利用は短時間とし、密集を避けること。また、使用後は各チームで消毒を行うこと。
3. 体育館入場の際は、必ずアルコール消毒（各チームで準備）を行うこと。
4. 監督・選手・役員は、試合出場時以外はマスクを着用し、手指消毒をこまめに行うこと。
5. フロアへは、前の試合のチームが退場し、ベンチの消毒が終わってから入場すること。
6. 試合が終われば、フロアから速やかに退場し、手洗いと手指消毒をすること。
7. 毎試合後、タイマー・ベンチの消毒をすること。（ボールは劣化が激しいので消毒しない。）

※各チームは、自チームが使用したベンチの消毒をすること。

1. 密接場面を避けるため、握手やハイタッチ等をしないこと。
2. 水分補給のための飲料は、各自で用意し、回し飲みはしないこと。
3. 各チーム、個人で出たゴミは必ず持ち帰ること。決して会場のゴミ箱等に捨てないこと。
4. 生徒送迎の為の保護者の学校敷地内への入場は認めるが、学校施設内には立ち入らないこと。また、長時間駐車待機しないこと。
5. 会場ごとの注意事項を遵守すること。

３．試合時間、アップについて

1. 試合開始時間は、定刻とするが、遅れた場合は、前の試合のチームが退場し、消毒終了後、アップの準備ができてから10分後とする。

※最終日に関しては、試合終了ごとに表彰を行うので、表彰式終了後、アップの準備がで

きてから10分後とする。

1. 次の試合のチームのハーフタイムのコートでのアップは、全員がマスクを着用してエントリー

メンバーのみのシューティングであれば認める。その際声を出すことは禁止とする。

1. 善通寺市民体育館、高松市総合体育館については、第２競技場をアップ会場とする。
2. ツインパル長尾は、フロア内逆側のコートでのアップを認めるが、声を出すこと、ボールを使用することは禁止とする。
3. 高校会場については、アップ場所はありません。

４．大会後に参加者の中から感染者等が判明した場合について

　(1)　各学校や行政機関の指示に従い、高体連に報告すること。県教育委員会と協議の上、その後の大会運営に支障があると判断した場合は大会を中止することがある。